

先進地事例調査研究報告

総務文教委員会

委員長 寺岡 公章

日程 平成21年11月10日～12日

○「放課後子どもプラン 『すまいるスクール』」について

○東京都品川区

子どもを取り巻く環境の改善、学
力向上に放課後も学校を使用したい
との思いから、教育委員会指導課長
の発案で、平成13年度から事業をは
じめ、現在、区内全小学校38校が実
施し、品川区全児童の約7割が登録
しています。講師の多くは区内在住
のボランティアで運営されており、
各種教室活動も盛んに行われていま
した。

○「民間経営分析手法 『SWOT分析』」について

○千葉県松戸市

SWOT分析とは、組織のビジョ
ンや戦略を企画立案する際に分析す
る手法の一つです。松戸市が民間経
営分析手法を取り入れた経緯、また、
なぜ必要であったかは、①組織改革
②財政改革③評価システム導入によ
る総合計画実施に伴い、事前評価を
行った際、財源不足が判明し取り組
みに至ったという内容でした。

○「国語力向上キット」・土曜補習 『としまアカデミー』について

○東京都豊島区

豊島区では、子どもの言語活動の
充実、国語力の向上、現場教師の支
援を目的として、国語力向上キット
を開発していました。メインとなる
ものは「読んでチャレンジなまる
君の120冊」というソフトで、豊島区
推薦図書を選定し、内容をクイズ形
式にして読書により親しんでもらお
うというものでした。

「としまアカデミー」は中学1・2
年生を対象とし、1～2月の土曜日
に進級に向けた復習等の指導を行う
ものでした。教育委員会側が本当に
補習を受けてもらいたい生徒に、な
かなか参加してもらえないという問
題もあるとのことでした。



生活環境委員会

委員長 日域 究

日程 平成21年11月17日～19日

○「子育て支援施策」について

○東京都北区

4つの重点戦略のうちのひとつで、
子育て・ファミリー層を支援するこ
とで、子どもたちが健やかに育つこ
とを目指し、区役所を挙げて取り組
んでいる「子どもかがやき戦略」と
その中で特色ある事業として、母子
手帳の交付時点で子育てガイドブッ
ク、育児ヘルパー利用券等を入れた
子育て福袋の配付をすることから始
まって、3歳の絵本プレゼントまで、
一貫して支援する子育て応援団事業
について、調査をしました。北区の平
成20年度の合計特殊出生率は上がっ
ているとのことでした。

○「環境マネジメントシステム 『LASIE』」について

○東京都福生市

LASIE（ラス・イー）とは、環
境自治体スタンダードの英語の頭文
字をとったもので、環境配慮や環境
政策に取り組むための仕組みを自治
体が確立運用し、その内容が環境自
治体として、ふさわしいかどうかを
チェックするための基準です。福生
市では、一昨年11月に導入し市民と

協働して学校を含めた市の全施設に
おける紙・電気の使用等削減目標を
設定したエコオフィスに取り組み、
昨年7月に環境自治体会議の判定を
受け合格したとのことでした。

○「特色ある複合施設の管理運営」に ついて

○東京都中央区

中央区では、区面積が狭いため、
複数の異なった分野の施設を一つに
まとめ、土地の有効利用を図ってい
ます。その一つとして、保育所、中
学校と同じ建物内にある特別養護老
人ホーム「マイホームはるみ」の現
地調査を行いました。メリットとし
て維持・管理が効率的に行え、共通
の空間である中庭で、日常の生活、
活動をお互いが目にし、時には交流
もできるとのことでした。

